

日本赤十字社
社長 大塚義治 殿

核酸ワクチン接種者から供血された血液製剤の安全確保についての嘆願書

全国有志医師の会
代表 藤沢明德

謹啓 御社におかれましては、益々ご発展のことと、お慶び申し上げます。皆さまのご尽力により、国民の健康が日々守られていることに、深く敬意を表し、心より感謝致します。さて、RNA ワクチン (mRNA ワクチンを含む) 接種者と、ウイルスペクターワクチン (アストラゼネカ社 DNA ワクチン) 接種者からの献血が既に可能になっております。核酸ワクチン接種者から供血された血液製剤についての安全確保をお願いいたしたく、不躰ながら私どもより嘆願書を送らせていただきました。

現在、新型コロナワクチンの臨床試験 (第Ⅲ相試験) は継続中であり、接種後長期の安全性データも得られていません。通常ならば治験の観察期間が終了するまでは献血できないはずが、mRNA ワクチンも DNA ワクチンも献血可能になっています。新型コロナワクチン接種者の血液から作られた血液製剤に、ワクチン由来のスパイク蛋白、mRNA、脂質ナノ粒子 (LNP)、ワクチンで産生される抗体が含まれており、添付資料の通り、受血者に健康被害を及ぼすことが危惧されます。これらの成分は、量の多寡はあるものの全ての血液製剤に含まれます。中でも新鮮凍結血漿中に最も多く含まれていると考えられ、また、これら以外にもワクチン由来による未知の有害成分が含まれている可能性は排除できません。

つきましては、日本赤十字社で、献血血液中の、ワクチン由来のスパイク蛋白、mRNA、脂質ナノ粒子 (LNP)、ワクチンで産生される抗体を調べ、安全な血液製剤を供給していただきますよう、お願い申し上げます。

大変恐れ入りますが、御社におかれまして、この問題についてどのように考えているのか、また対策も含めて検討していることはあるのか、6月3日までにご回答を頂けますよう、宜しくお願い申し上げます。

謹白

2022年5月25日

全国有志医師の会 連絡先

全国有志医師の会 代表 藤沢明德

住所：〒089-3314 北海道中川郡本別町南1丁目6番地10 ほんべつ循環器内科クリニック

電話：0156-22-8888 電子メール：vmed.japan@gmail.com ウェブサイト：<https://vmed.jp/>

添付資料：核酸ワクチン接種者から供血された血液製剤のリスクについて